

野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第25期（決算日2019年12月2日）

作成対象期間（2019年5月31日～2019年12月2日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース		Bコース
商 品 分 類	追加型投信／海外／株式		
信 託 期 間	2007年3月28日から2022年5月30日までです。		
運 用 方 針	主として野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、欧州の株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として現地通貨による為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。		
主な投資対象	野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース／Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。	
	マザーファンド	欧州の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。＊ ＊ファンドは欧州企業の株式のほか、欧州において事業展開を行っている欧州以外の株式等にも投資する場合があります。	
主な投資制限	野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース／Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。		

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 分	期 騰 落 率	MSCIヨーロッパ インデックス(円ヘッジベース)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
21期(2017年11月30日)	11,499	150	△0.1	139.99	1.7	99.8	—	1,267
22期(2018年5月30日)	11,401	150	0.5	141.43	1.0	92.6	—	1,045
23期(2018年11月30日)	10,352	20	△9.0	134.02	△5.2	97.7	—	772
24期(2019年5月30日)	10,610	50	3.0	141.43	5.5	94.9	—	513
25期(2019年12月2日)	11,533	120	9.8	154.53	9.3	98.5	—	529

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク（＝MSCIヨーロッパ インデックス（円ヘッジベース））は、MSCI Europe Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しました。
 *MSCI Europe Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。
 またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	MSCIヨーロッパ インデックス(円ヘッジベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年5月30日	円 10,610	% —	141.43	% —	% 94.9	% —
5月末	10,663	0.5	142.06	0.4	94.4	—
6月末	11,029	3.9	146.53	3.6	96.6	—
7月末	11,226	5.8	148.44	5.0	96.2	—
8月末	10,966	3.4	144.97	2.5	94.2	—
9月末	11,251	6.0	150.02	6.1	97.2	—
10月末	11,417	7.6	152.00	7.5	98.5	—
11月末	11,722	10.5	155.21	9.7	98.6	—
(期 末) 2019年12月2日	11,653	9.8	154.53	9.3	98.5	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率	MSCIヨーロップ インデックス(円換算ベース)	期 騰 落 中 率			
	円		円	%		%	%	%	百万円
21期(2017年11月30日)	9,733		0	5.7	125.20	7.5	98.5	—	8,387
22期(2018年5月30日)	9,253		0	△ 4.9	119.72	△4.4	96.6	—	7,171
23期(2018年11月30日)	8,625		0	△ 6.8	116.68	△2.5	97.7	—	6,050
24期(2019年5月30日)	8,413		0	△ 2.5	116.82	0.1	97.8	—	5,544
25期(2019年12月2日)	9,257		0	10.0	127.93	9.5	98.6	—	5,607

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク（＝MSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース））は、MSCI Europe Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しました。
*MSCI Europe Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。
またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	MSCIヨーロップ インデックス(円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首)	円		%		%	%	%
2019年5月30日	8,413		—	116.82	—	97.8	—
5月末	8,435		0.3	117.03	0.2	97.8	—
6月末	8,758		4.1	121.23	3.8	97.5	—
7月末	8,773		4.3	120.80	3.4	97.5	—
8月末	8,365		△ 0.6	115.02	△1.5	97.0	—
9月末	8,666		3.0	120.22	2.9	98.0	—
10月末	9,083		8.0	125.92	7.8	98.2	—
11月末	9,300		10.5	128.32	9.8	98.4	—
(期 末)							
2019年12月2日	9,257		10.0	127.93	9.5	98.6	—

*騰落率は期首比です。

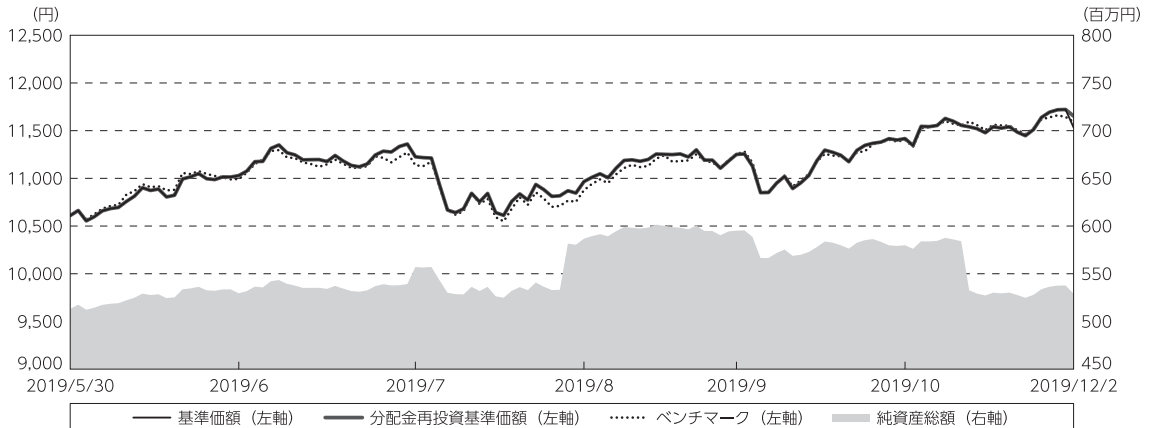
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,610円

期 末：11,533円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率： 9.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス(円ヘッジベース)です。ベンチマークは、作成期首(2019年5月30日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首10,610円から期末11,533円となりました。

- ・ 実質的に投資している欧州株式からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・ 実質的に投資している欧州株式からのインカムゲイン
- ・ 為替取引によるコスト(金利差相当分の費用)またはプレミアム(金利差相当分の収益)

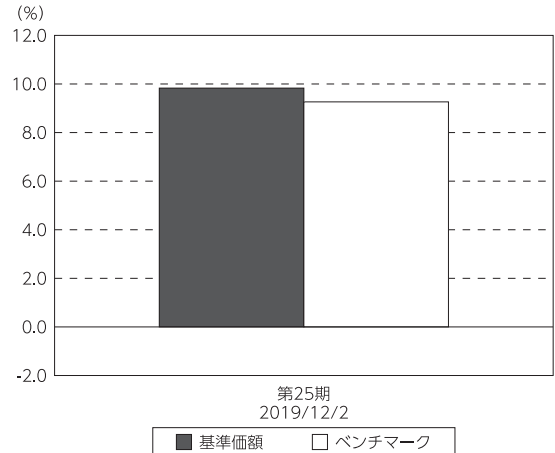
<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+9.8%となり、ベンチマークのMSCIヨーロッパ インデックス（円ヘッジベース）の+9.3%を0.5ポイント上回りました。

主な差異要因として、資本財・サービスセクターにおける銘柄選択効果などがプラスに寄与しました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス（円ヘッジベース）です。

○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり120円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第25期
	2019年5月31日～ 2019年12月2日
当期分配金 (対基準価額比率)	120 1.030%
当期の収益	120
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,532

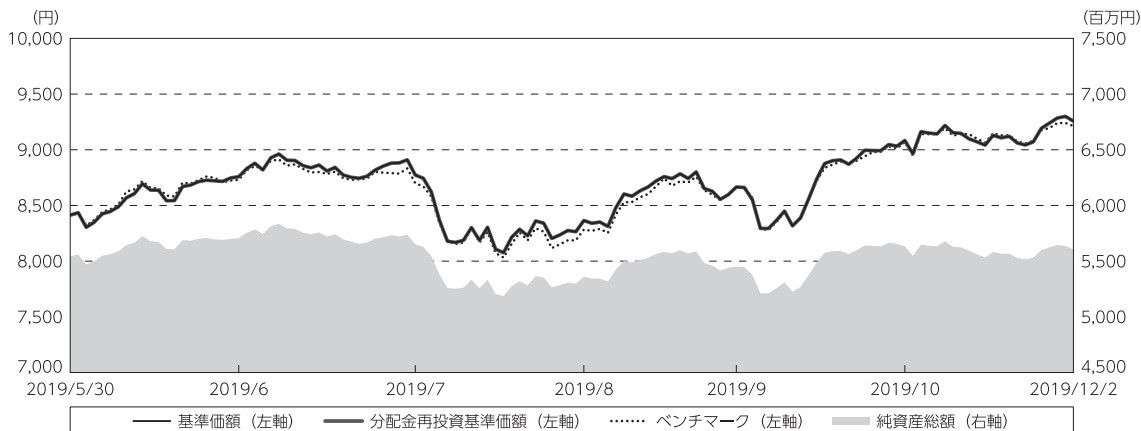
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：8,413円

期 末：9,257円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 10.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス(円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2019年5月30日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首8,413円から期末9,257円となりました。

- ・ 実質的に投資している欧州株式からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・ 実質的に投資している欧州株式からのインカムゲイン
- ・ 円／ユーロや円／英ポンドの為替変動

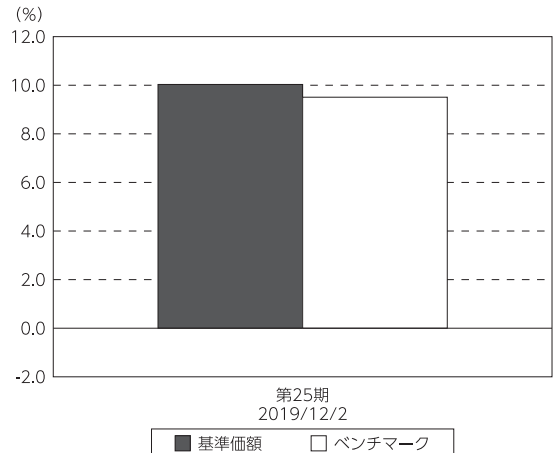
<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+10.0%となり、ベンチマークのMSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース）の+9.5%を0.5ポイント上回りました。

主な差異要因として、資本財・サービスセクターにおける銘柄選択効果などがプラスに寄与しました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第25期
	2019年5月31日～ 2019年12月2日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,546

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

欧州株式市場は、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和への期待が高まったことや、6月末に開催された米中首脳会談において、米国による中国製品への追加関税の先送りと貿易協議の再開で合意したことなどから、7月上旬にかけて堅調に推移しました。その後は、7月の中国鉱工業生産が市場予想を下回ったことや、ドイツの4－6月期実質GDP（国内総生産）成長率が前期比で減少したことなどから下落する場面がありましたが、米中貿易協議への進展期待が高まったことや、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱への懸念が後退したことなどから堅調に推移し、当期間では値上がりとなりました。

業種・セクターでは、ヘルスケア、資本財・サービス、情報技術などの上昇率が相対的に大きくなった一方、エネルギーの下落率が相対的に大きくなりました。

為替市場では、ユーロが対円で下落（円高）した一方、英ポンドは対円で上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース〕および〔野村ユーロ・トップ・カンパニー Bコース〕は、主要投資対象である〔野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド〕

・株式組入比率

おおむね90%以上の高位を維持しました。

・期中の主な動き

（１）企業の質を重視し、優良企業に割安な水準で集中投資を行いました。

（２）個別銘柄では、

- ・スウェーデンの石油・ガス会社であるルンディン・ペトロリウム
- ・イタリアの決済サービス会社であるNEXI

などを買付けました。一方で、

- ・英国の出版サービス会社であるインフォルマ
 - ・オランダの医療技術会社であるコーニクレッカ・フィリップス
- などを売却しました。

<Aコース／Bコース>

[野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村ユーロ・トップ・カンパニー Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

◎今後の運用方針

[野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド]

欧州の優良企業の株式に、割安と考えられる水準で集中的に投資します。ボトムアップのファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析をベースに、企業の質（財務基盤、キャッシュフロー〔現金収支〕創出能力、競争力、経営能力、経営戦略、成長力など）、ならびにバリュエーション（投資価値評価）などの観点から銘柄の選定を行い、運用を行う方針です。

[野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース]

主要投資対象である〔野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ユーロ・トップ・カンパニー Bコース]

主要投資対象である〔野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

〇 1 万口当たりの費用明細

(2019年 5 月31日～2019年12月 2 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 100	% 0.894	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(50)	(0.447)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(44)	(0.391)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(6)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.011	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.011)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.056	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(6)	(0.056)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.026	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	110	0.987	
期中の平均基準価額は、11,182円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

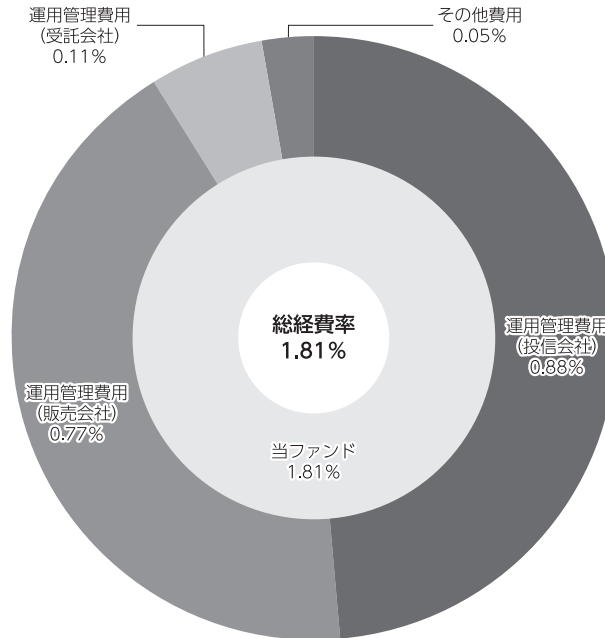
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況 (2019年5月31日～2019年12月2日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	千口 98,904	千円 103,265	千口 118,801	千円 130,795

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2019年5月31日～2019年12月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,766,604千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,985,926千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2019年5月31日～2019年12月2日)

利害関係人との取引状況

<野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース>

区 分	買付額等			売付額等	うち利害関係人との取引状況	
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		C	D
為替先物取引	百万円 1,147	百万円 9	% 0.8	百万円 1,181	百万円 —	% —

<野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド>

区 分	買付額等			売付額等	うち利害関係人との取引状況	
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		C	D
為替直物取引	百万円 386	百万円 —	% —	百万円 891	百万円 74	% 8.3

平均保有割合 8.9%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Aコース>

○組入資産の明細

(2019年12月2日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	481,909	462,012	527,618

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	527,618	95.3
コール・ローン等、その他	26,053	4.7
投資信託財産総額	553,671	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,083,537千円）の投資信託財産総額（6,160,550千円）に対する比率は98.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.68円、1英ポンド=141.59円、1スイスフラン=109.59円、1スウェーデンクローナ=11.46円、1デンマーククローネ=16.17円、1ユーロ=120.86円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,056,483,362
コール・ローン等	18,023,524
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド(評価額)	527,618,489
未収入金	510,841,349
(B) 負債	527,348,566
未払金	516,917,553
未払収益分配金	5,505,626
未払信託報酬	4,916,215
未払利息	16
その他未払費用	9,156
(C) 純資産総額(A－B)	529,134,796
元本	458,802,222
次期繰越損益金	70,332,574
(D) 受益権総口数	458,802,222口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,533円

(注) 期首元本額は483,650,461円、期中追加設定元本額は69,919,347円、期中一部解約元本額は94,767,586円、1口当たり純資産額は1,1533円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額15,491,468円。(野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド)

○損益の状況 (2019年5月31日～2019年12月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,407
支払利息	△ 1,407
(B) 有価証券売買損益	50,328,371
売買益	87,541,379
売買損	△37,213,008
(C) 信託報酬等	△ 4,936,171
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	45,390,793
(E) 前期繰越損益金	△28,971,616
(F) 追加信託差損益金	59,419,023
(配当等相当額)	(53,530,715)
(売買損益相当額)	(5,888,308)
(G) 計(D＋E＋F)	75,838,200
(H) 収益分配金	△ 5,505,626
次期繰越損益金(G＋H)	70,332,574
追加信託差損益金	59,419,023
(配当等相当額)	(53,664,472)
(売買損益相当額)	(5,754,551)
分配準備積立金	10,913,551

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年5月31日～2019年12月2日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月31日～ 2019年12月2日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,943,992円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	6,765,502円
c. 信託約款に定める収益調整金	59,419,023円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,709,683円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	75,838,200円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,652円
g. 分配金	5,505,626円
h. 分配金(1万口当たり)	120円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	120円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

〇 1 万口当たりの費用明細

(2019年 5 月31日～2019年12月 2 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 78	% 0.894	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.447)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(34)	(0.391)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(5)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.011	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.011)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.057	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(5)	(0.057)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.024	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	86	0.986	
期中の平均基準価額は、8,768円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

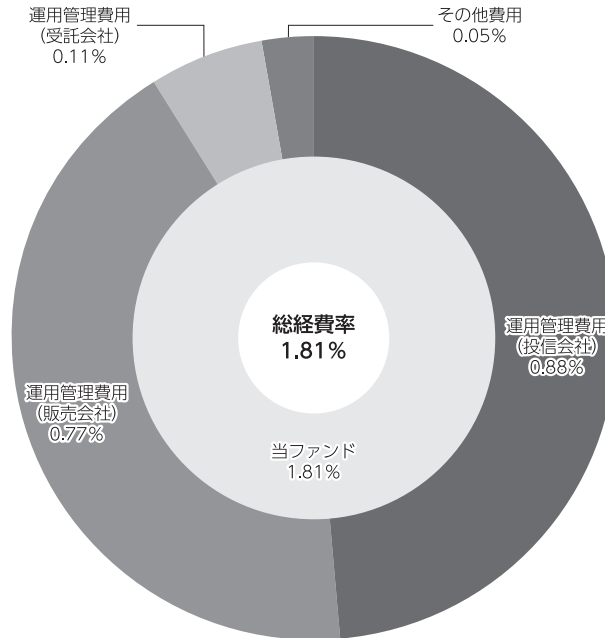
* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2019年5月31日～2019年12月2日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	千口 1,990	千円 2,000	千口 467,750	千円 508,540

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2019年5月31日～2019年12月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,766,604千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,985,926千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月31日～2019年12月2日)

利害関係人との取引状況

<野村ユーロ・トップ・カンパニー Bコース>

該当事項はございません。

<野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A			D C	
為替直物取引	百万円 386	百万円 —	% —	百万円 891	百万円 74	% 8.3

平均保有割合 91.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

<Bコース>

○組入資産の明細

(2019年12月2日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	5,365,359	4,899,600	5,595,343

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド	5,595,343	98.6
コール・ローン等、その他	82,204	1.4
投資信託財産総額	5,677,547	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,083,537千円）の投資信託財産総額（6,160,550千円）に対する比率は98.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.68円、1英ポンド=141.59円、1スイスフラン=109.59円、1スウェーデンクローナ=11.46円、1デンマーククローネ=16.17円、1ユーロ=120.86円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,677,547,681
コール・ローン等	52,404,008
野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド(評価額)	5,595,343,673
未収入金	29,800,000
(B) 負債	69,589,353
未払解約金	20,364,260
未払信託報酬	49,132,975
未払利息	48
その他未払費用	92,070
(C) 純資産総額(A－B)	5,607,958,328
元本	6,057,913,230
次期繰越損益金	△ 449,954,902
(D) 受益権総口数	6,057,913,230口
1万口当たり基準価額(C／D)	9.257円

(注) 期首元本額は6,590,063,561円、期中追加設定元本額は13,301,594円、期中一部解約元本額は545,451,925円、1口当たり純資産額は0.9257円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額15,491,468円。(野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド)

○損益の状況 (2019年5月31日～2019年12月2日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,672
支払利息	△ 8,672
(B) 有価証券売買損益	559,390,945
売買益	583,389,777
売買損	△ 23,998,832
(C) 信託報酬等	△ 49,225,045
(D) 当期損益金(A+B+C)	510,157,228
(E) 前期繰越損益金	△ 928,342,289
(F) 追加信託差損益金	△ 31,769,841
(配当等相当額)	(220,902,442)
(売買損益相当額)	(△ 252,672,283)
(G) 計(D+E+F)	△ 449,954,902
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 449,954,902
追加信託差損益金	△ 31,769,841
(配当等相当額)	(220,921,856)
(売買損益相当額)	(△ 252,691,697)
分配準備積立金	715,876,178
繰越損益金	△1,134,061,239

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年5月31日～2019年12月2日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月31日～ 2019年12月2日
a. 配当等収益(経費控除後)	40,714,819円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	220,921,856円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	675,161,359円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	936,798,034円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,546円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ユーロ・トップ・カンパニー マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日2019年12月2日）

作成対象期間（2018年12月1日～2019年12月2日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	欧州の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、ボトムアップアプローチをベースに、企業の質（財務基盤、キャッシュフロー創出能力、競争力、経営能力、経営戦略、成長力など）ならびにバリュエーション等の観点から銘柄の選定を行い、ポートフォリオを構築します。 銘柄の選定、ポートフォリオの構築およびリスク管理にあたっては、クオンツ・アプローチも活用します。
主な投資対象	欧州の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。 [*] ※ファンドは欧州企業の株式のほか、欧州において事業展開を行っている欧州以外の株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額	
		期 騰 落 率	MSCIヨーロッパ インデックス(円換算ベース)				
	円	%		%	%	百万円	
9期(2015年11月30日)	11,203	1.2	112.96	△ 0.8	98.6	－	14,804
10期(2016年11月30日)	9,204	△17.8	96.05	△15.0	98.5	－	9,078
11期(2017年11月30日)	11,617	26.2	125.20	30.3	98.9	－	9,629
12期(2018年11月30日)	10,462	△ 9.9	116.68	△ 6.8	97.8	－	6,815
13期(2019年12月 2 日)	11,420	9.2	127.93	9.6	98.8	－	6,122

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク（＝MSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース））は、MSCI Europe Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しました。

*MSCI Europe Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。

またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

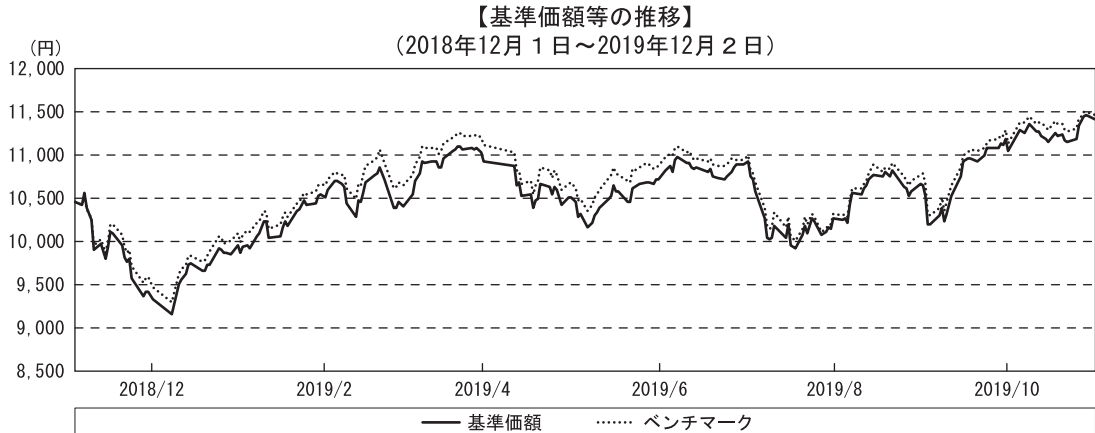
年 月 日	基 準 価 額	ベ ン チ マ ー ク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	MSCIヨーロッパ インデックス(円換算ベース)		
(期 首)	円	%		%	%
2018年11月30日	10,462	—	116.68	—	97.8
12月末	9,325	△10.9	105.59	△ 9.5	97.4
2019年1月末	9,960	△ 4.8	113.04	△ 3.1	98.8
2月末	10,518	0.5	118.72	1.7	98.8
3月末	10,438	△ 0.2	119.15	2.1	97.7
4月末	10,922	4.4	123.92	6.2	97.1
5月末	10,316	△ 1.4	117.03	0.3	98.3
6月末	10,727	2.5	121.23	3.9	97.9
7月末	10,761	2.9	120.80	3.5	97.8
8月末	10,273	△ 1.8	115.02	△ 1.4	97.3
9月末	10,659	1.9	120.22	3.0	98.2
10月末	11,189	6.9	125.92	7.9	98.2
11月末	11,471	9.6	128.32	10.0	98.5
(期 末)					
2019年12月2日	11,420	9.2	127.93	9.6	98.8

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス (円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首10,462円から期末11,420円となりました。

- ・ 実質的に投資している欧州株式からのキャピタルゲイン (またはロス) (価格変動損益)
- ・ 実質的に投資している欧州株式からのインカムゲイン
- ・ 円／ユーロや円／英ポンドの為替変動

○投資環境

欧州株式市場は、EU（欧州連合）と合意した英国のEU離脱案を英国議会で採決できず、合意なき離脱の可能性が高まったことや、中国スマートフォンメーカー幹部が米国の要請によりカナダで逮捕されたことなどを受け、米中通商協議への先行き不透明感が高まったことなどから、2018年12月にかけて軟調に推移しました。その後は、米中貿易協議の進展に左右される場面がありましたが、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和への期待が高まったことなどから堅調に推移し、当期間では値上がりとなりました。

業種・セクターでは、情報技術、資本財・サービス、公益事業などの上昇率が相対的に大きくなった一方、エネルギー、コミュニケーション・サービスの下落率が相対的に大きくなりました。

為替市場では、ユーロや英ポンドは対円で下落（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

おおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

（１）企業の質を重視し、優良企業の株式を割安と考えられる水準で集中的に投資しました。

（２）個別銘柄では、

- ・ベルギーの銀行業と保険サービスを提供するKBCグループ

- ・英国のエンジニア・グループであるメギット

などを買付けました。一方で、

- ・スイスの金融サービス会社であるUBSグループ

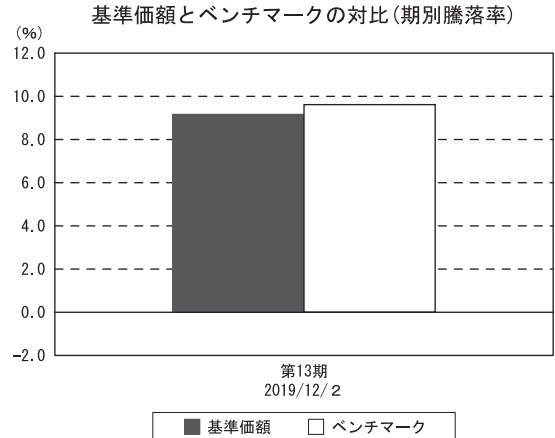
- ・オランダの半導体製造装置メーカーであるASMLホールディング

などを売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+9.2%となり、ベンチマークのMSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース）の+9.6%を0.4ポイント下回りました。

主な差異要因として、一般消費財・サービスセクターにおける銘柄選択効果などがマイナスに影響しました。



（注）ベンチマークは、MSCIヨーロッパ インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

欧州の優良企業の株式に、割安と考えられる水準で集中的に投資します。ボトムアップのファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析をベースに、企業の質（財務基盤、キャッシュフロー〔現金収支〕創出能力、競争力、経営能力、経営戦略、成長力など）、ならびにバリュエーション（投資価値評価）などの観点から銘柄の選定を行い、運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年12月 1 日～2019年12月 2 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 2 (2)	% 0.020 (0.020)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	13 (13)	0.120 (0.120)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.044 (0.044) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	20	0.184	
期中の平均基準価額は、10,540円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年12月1日～2019年12月2日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 64 (241)	千米ドル 129 (428)	百株 305	千米ドル 636
	イギリス	9,167 (841)	千英ポンド 6,670 (ー)	3,552 (144)	千英ポンド 5,957 (649)
	スイス	75 (ー)	千スイスフラン 1,314 (△ 41)	1,371	千スイスフラン 2,658
	スウェーデン	516	千スウェーデンクローナ 15,203	1,000	千スウェーデンクローナ 8,904
	デンマーク	80	千デンマーククローネ 4,184	114	千デンマーククローネ 5,163
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	731 (ー)	3,509 (△ 88)	945	3,841
	イタリア	913	875	5,048	1,042
	フランス	272 (ー)	1,735 (△ 7)	1,004	4,777
	オランダ	178	776	637	4,063
	スペイン	ー	ー	1,115	1,683
	ベルギー	303	1,822	32	216
	アイルランド	882	1,226	475	1,381

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年12月1日～2019年12月2日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,038,869千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,045,621千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.99

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月1日～2019年12月2日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 838	百万円 68	% 8.1	百万円 2,088	百万円 127	% 6.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年12月2日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(イギリス)		百株	百株	千英ポンド	千円	
DCC PLC		102	267	1,768	250,467	コングロマリット
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		136	—	—	—	タバコ
STANDARD CHARTERED PLC		—	1,397	974	138,018	銀行
MEGGITT PLC		—	2,000	1,286	182,123	航空宇宙・防衛
PRUDENTIAL PLC		1,408	1,060	1,459	206,627	保険
ST JAMES S PLACE PLC		—	636	692	98,030	資本市場
CARNIVAL PLC		161	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B		1,241	823	1,803	255,412	石油・ガス・消耗燃料
SMITHS GROUP PLC		969	1,057	1,756	248,652	コングロマリット
RECKITT BENCKISER GROUP PLC		256	232	1,408	199,398	家庭用品
SHIRE PLC		210	—	—	—	バイオテクノロジー
M&G PLC		—	3,442	812	115,043	各種金融サービス
CRODA INTERNATIONAL PLC		119	—	—	—	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	4,605	10,918	11,962	1,693,774	
	銘 柄 数 < 比 率 >	9	9	—	<27.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)		125	133	4,108	450,229	医薬品
LONZA AG-REG		44	49	1,680	184,111	ライフサイエンス・ツール/サービス
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A		239	206	1,569	172,027	繊維・アパレル・贅沢品
UBS GROUP AG		1,275	—	—	—	資本市場
小 計	株 数 ・ 金 額	1,685	388	7,358	806,367	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	3	—	<13.2%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN AB		1,000	—	—	—	銀行

銘柄		柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン)			百株	百株	千スウェーデンクローナ	千円	
LUNDIN PETROLEUM AB			—	516	15,257	174,853	石油・ガス・消耗燃料
小 計	株 数 ・ 金 額		1,000	516	15,257	174,853	
	銘柄 数 < 比 率 >		1	1	—	<2.9%>	
(デンマーク)					千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B			455	407	15,549	251,429	医薬品
ORSTED A/S			244	257	16,116	260,609	電力
小 計	株 数 ・ 金 額		699	665	31,666	512,039	
	銘柄 数 < 比 率 >		2	2	—	<8.4%>	
(ユーロ…ドイツ)					千ユーロ		
FRESENIUS SE & CO KGAA			—	295	1,466	177,236	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CONTINENTAL AG			88	68	808	97,772	自動車部品
BAYER AG-REG			181	80	551	66,640	医薬品
SIEMENS AG			173	165	1,942	234,748	コングロマリット
DEUTSCHE TELEKOM-REG			1,423	1,042	1,588	191,948	各種電気通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額		1,866	1,652	6,357	768,346	
	銘柄 数 < 比 率 >		4	5	—	<12.5%>	
(ユーロ…イタリア)							
INTESA SANPAOLO			5,048	—	—	—	銀行
NEXI SPA			—	913	977	118,112	情報技術サービス
小 計	株 数 ・ 金 額		5,048	913	977	118,112	
	銘柄 数 < 比 率 >		1	1	—	<1.9%>	
(ユーロ…フランス)							
CAPGEMINI SA			97	94	1,014	122,633	情報技術サービス
PERNOD RICARD SA			88	108	1,802	217,873	飲料
SCHNEIDER ELECTRIC SE			218	135	1,182	142,971	電気設備
SA DES CEMENTS VICAT-VICAT			101	140	539	65,166	建設資材
BNP PARIBAS			367	305	1,556	188,096	銀行
COMP DE SAINT-GOBAIN (ORD)			457	246	904	109,325	建設関連製品
LEGRAND SA			167	—	—	—	電気設備
DANONE			362	281	2,104	254,294	食品
TECHNIPFMC PLC			510	327	556	67,302	エネルギー設備・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額		2,370	1,638	9,661	1,167,664	
	銘柄 数 < 比 率 >		9	8	—	<19.1%>	
(ユーロ…オランダ)							
KONINKLIJKE PHILIPS NV			364	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
ASML HOLDING NV			94	—	—	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額		459	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >		2	—	—	<—%>	
(ユーロ…スペイン)							
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA S.A.			2,064	1,446	691	83,578	銀行
INDITEX SA			497	—	—	—	専門小売り
小 計	株 数 ・ 金 額		2,561	1,446	691	83,578	
	銘柄 数 < 比 率 >		2	1	—	<1.4%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
			株 数	株 数		評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROEP NV		—	270	1,792	216,596	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	—	270	1,792	216,596	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 3.5% >	
(ユーロ…アイルランド)						
CRH PLC		806	542	1,885	227,830	建設資材
AIB GROUP PLC		1,920	2,546	756	91,410	銀行
FLUTTER ENTERTAINMENT PLC		106	151	1,578	190,791	ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額	2,833	3,241	4,220	510,031	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 8.3% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	15,140	9,161	23,699	2,864,330	
	銘柄 数 < 比 率 >	21	19	—	< 46.8% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	23,131	21,651	—	6,051,365	
	銘柄 数 < 比 率 >	37	34	—	< 98.8% >	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 6,051,365	% 98.2
コール・ローン等、その他	109,185	1.8
投資信託財産総額	6,160,550	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（6,083,537千円）の投資信託財産総額（6,160,550千円）に対する比率は98.7%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.68円、1英ポンド=141.59円、1スイスフラン=109.59円、1スウェーデンクローナ=11.46円、1デンマーククローネ=16.17円、1ユーロ=120.86円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月2日現在)

項 目	当 期 末 円
(A) 資産	6,160,550,639
コール・ローン等	102,707,041
株式(評価額)	6,051,365,451
未収配当金	6,478,147
(B) 負債	37,800,071
未払解約金	37,800,000
未払利息	71
(C) 純資産総額(A－B)	6,122,750,568
元本	5,361,613,103
次期繰越損益金	761,137,465
(D) 受益権総口数	5,361,613,103口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,420円

(注) 期首元本額は6,514,780,663円、期中追加設定元本額は179,609,633円、期中一部解約元本額は1,332,777,193円、1口当たり純資産額は1,1420円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村ユーロ・トップ・カンパニー Bコース 4,899,600,415円
 ・野村ユーロ・トップ・カンパニー Aコース 462,012,688円

○損益の状況 (2018年12月1日～2019年12月2日)

項 目	当 期 円
(A) 配当等収益	169,840,281
受取配当金	170,127,974
受取利息	21,377
支払利息	△ 309,070
(B) 有価証券売買損益	363,262,938
売買益	883,558,659
売買損	△520,295,721
(C) 保管費用等	△ 2,753,987
(D) 当期損益金(A+B+C)	530,349,232
(E) 前期繰越損益金	300,899,673
(F) 追加信託差損益金	6,946,367
(G) 解約差損益金	△ 77,057,807
(H) 計(D+E+F+G)	761,137,465
次期繰越損益金(H)	761,137,465

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年12月2日現在)

年 月	日
2019年12月	25、26
2020年 1 月	－
2 月	－
3 月	17
4 月	10、13
5 月	－
6 月	1
7 月	－
8 月	3
9 月	－
10月	26
11月	－
12月	25、28、29

※ 2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。